

定例会一般質問

平成15年第4回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 12月2日(火)、3日(水)、4日(木)いずれも午前10時開議

質問内容 下表のとおり

問合先 議会事務局(電話042-387-9947)

月 日	氏 名	会 派	発 言 の 表 題
12月2日	露口哲治	自由民主党小金井市議団	1 小金井市自主防災について問う
			(1) 市内自主防災組織をどこまで把握しているのか
			(2) 自主防災組織補助金について
			(3) 自主防災組織の倉庫について
			2 前原小学校の一通学路について問う
			(1) 前原町3-23-8の土地が閉鎖されている。ここは以前、前原小学校への通学路として子供たちには重宝がられていた。何とかできないか
			3 小金井市学校給食について問う
			(1) 検討委員会の答申に対しての市の対応をはっきりと示すべき
			(2) 学校給食は年に約180回だが、稼働外の日を有効利用できないものか
	青木ひかる	市民の党	1 市長の方針でリース庁舎を脱却できるのか
			(1) 何のためにリース庁舎をあと5年間借りるのか
			(2) 2004年からの新賃貸借契約にも契約更新条項を入れるのか。入れるならどんな文言で入れるのか
			(3) 賃料についての案が出されているが、さらなる引き下げを追求すべきである
			(4) 再開発計画2地区への「駅前ぜいたく庁舎」(92億円)建設計画を白紙撤回し、リース庁舎新契約と整合性ある計画を市民に示せ
	関根優司	日本共産党小金井市議団	1 障害者支援費制度をより良いものにするために
(1) 昨年9月に関根が質問した内容と、本年3月に板倉市議が質問した内容のその後の経過を質問します			
(2) 本年4月以後支援費制度が発足して以後の問題点について質問します			
2 市内の西北地域の課題について			
(1) 生活道路の充実について			
(2) 公務員住宅建て替えと高齢者在宅サービスセンターの併設について			

		(3) 本町住宅の建て替えについて
		(4) 中間処理場の建て替えについて
		(5) 貫井北地域センターの建設について
		(6) 市営グラウンドの施設の改善について
板倉真也	日本共産党小金井市議団	1 市民生活と市政に影響を及ぼす東京都「第2次財政再建推進プラン」に反対を
		(1) 市政運営及び市民生活に及ぼす影響を問う
		(2) 「第2次財政再建推進プラン」に対する市長の見解を問う
		(3) 来年度から見直されようとしている事業に対して、市民生活への影響を最小限に抑えるために、市はどう対応しようと考えているのか
		2 市立保育園、幼稚園、学童保育所の施設整備を
		(1) 各施設の建物修繕、備品・消耗品整備に対する基本姿勢及び整備計画を問う
		(2) 各施設の耐震診断、耐震補強工事のスケジュールを問う
野見山修吉	市民の党	1 志木市の行財政改革に学び、小金井市の自立計画を
		(1) 志木市行政視察に学ぶもの
		(2) 市民パートナー制度の導入の検討を
		2 高齢者福祉の課題について
		(1) ケアマネージャーの負担軽減と在宅介護支援センターの役割
		(2) 来年度からの配食サービスについて
		(3) お風呂屋さんの廃業と一人暮らし入浴券について
		3 ハンディがある子どもの図書サービスを
		(1) 障害児・入院している子ども・不登校や長期欠席の子ども・帰国してきた子ども・外国人の子どもへの図書サービスの現状
		(2) ニーズに基づく図書サービスの整備と養護学校や関係機関との具体的連携
五十嵐京子	改革連合	4 市職員の退職日直前の名誉昇給の廃止を
		(1) 前回「東京都の動きを見て」という答弁があったが、東京都は名誉昇給を来年度から廃止する。小金井市はどうするのか
		1 南側地域のC o C oバス運行に向けて
		(1) 公共交通不便地域に、市境がある。隣接市との連携を進めないか
		(2) 二枚橋老人福祉センターや栗山公園健康運動センターへのバスの運行への影響は
		(3) 武蔵小金井南口のバス停は
		2 小金井街道の拡幅・整備で街路樹や歩道上の工夫を
		(1) 街路樹の選定の状況は
		(2) 小金井のイメージ「桜」を生かすため、駅前ロータリーへの植樹や、オブジェ・案内板等の設置はできないか
		1 小金井市第2次行財政改革の取り組みについて。駅周辺の街づくりを進めるためにも、行財政健全化は必要です
		(1) 平成14年度までの小金井市職員数の削減と人件

	伊藤隆文	自由民主党小金井市議団	費比率の改善の経過は (2) 第2次財政健全化計画の平成14年度分の財政効果は。また最終の19年度まで達成するための問題点は (3) 職員再任用条例を執行できない状況下で、行政執行上の問題点は				
12月3日	稲垣庸子	市民ウェブ	1 学校図書館を考える				
			2 利用しやすい体育施設を考える				
			3 大型商業施設と周辺の交通事情				
	高木真人	改革21	1 「親学講座」を子ども家庭支援センターで始めよう (1) 子ども家庭支援センターと児童館との明確な役割の違いとは何か (2) 社会福祉法人の職員がインストラクターとなることに問題はあるか (3) 参加者の受益者負担をどのように考えるか (4) 開始するに当たっての費用は15万円～20万円程度であるが、その費用はどこが負担するのか。市か社会福祉法人か (5) 市内小中学校で今年度開講した「思春期の子どもを持つ親の講座」の実施状況とその成果は (6) 子ども家庭支援センターは、思春期の子どもを持つ親(PTA)を含む支援活動だと受け止めているが、縦割り行政を一步踏み越えた事業に取り組むには、「親学講座」は有意義だと思わないか (7) 何か取り組むに当たっての問題点があるなら教えて欲しい (8) 「親学講座」は市長がその必要性を考慮し、やるか否か判断すべきだと思う。最後に市長の決断を伺いたい				
			小尾武人	小金井市議会公明党	1 11月9日の第43回衆院選等について (1) 比例区政党名一覧の掲出について (2) 不在者投票における最高裁判所裁判官の国民審査 (3) 外国滞在者の選挙権について		
					2 学校運営連絡会の充実・発展を (1) 試行を含めて今日までの実施状況 (2) 子ども達の学びの環境をどう整えるか		
					3 新しい時代の職員像について (1) 市長の人材育成観を問う (2) 「グライダー型」から「飛行機型」へ		
					若竹綾子	湧く湧く環境クラブ	1 「ホカ1メイ」でなく、名前で郵便を下さい
							2 危険な橋の欄干(らんかん)
							3 市民企画への市の後援事業のあり方について (1) 市は後援事業への市民からの苦情があった時、どのように対応してきたか (2) 後援の可否判断は、事実関係の調査の上でなされるべき
							4 防災対策について
	5 スクールカウンセラー事業の充実を (1) プライバシーに配慮するため、専用電話回線が必要である (2) 医療との連携プレイはどうなっているか						

	和田茂雄	小金井市議会公明党	1 バイオマス利活用フロンティア推進事業について		
			(1) 取組みの現状を問う		
			(2) 今後の計画はどうなっているか～食品廃棄物の完全資源化に向けての見通しはどうか		
			(3) 農水省のバイオマス由来のプラスチックの利用促進について		
			2 「民」の活用をもっと促進すべきだ		
			(1) 14年度決算から、本市の税収構造の傾向をどうみるか		
			(2) 再開発区域への企業誘致に、市も積極的に取り組むべきだ		
			(3) ごみ処理施設の建て替え事業や市民交流センター建設事業などに民間活力導入を		
			漢人明子	市民自治こがねい	1 戸籍証明の申請に本人確認を
					2 ごみ減量のために電動生ごみ処理機の大幅な普及を図らないか
(1) 減量効果について					
(2) 購入補助金事業の費用対効果と目標					
3 男女平等情報誌「かたらい」20号の一時回収をめぐって					
(1) 手続きについて					
(2) 性教育のあり方について					
12月4日	井上忠男	日本共産党小金井市議団	1 市役所の土曜日の開庁と図書館の開館時間の延長		
			(1) 「1月から土曜日の開庁を試行する」と9月市議会で答弁したが、その後の取り組みについて		
			(2) 共産党の「図書館の時間延長を」の質問後の取り組みについて		
			2 大型開発優先からくらしを守る市政運営に転換を		
			(1) 不況の影響が市民生活直撃している実態		
			(2) 税収減と「赤字債」発行など市財政の悪化		
			(3) 大型開発事業より市民生活を応援する市政に		
			藤村 忍	小金井・生活者ネットワーク	1 障害者等が使いやすいトイレについて
					2 プロポーザル・コンペ方式での業者選定について
			小山美香	小金井・生活者ネットワーク	1 市の方針としての取り組みを更に進めるために
(1) 石けんの使用について					
(2) 除草剤の使用について					
2 ごみの発生抑制を更に進めるために					
(1) ノーレジ袋デーの実施状況について					
(2) 資源循環やごみの発生抑制に頑張る商店を「エコ・ショップ」として認定しないか					
斎藤康夫	民主党小金井市議団	1 外国人生徒・児童の日本語教育の充実について			
		(1) 日本語を得意としない外国人生徒・児童の学校現場での教育の現状			
		(2) 今後のあるべき指導体制について			
		2 FC東京・東京学芸大学・小金井市共同の地域スポーツ支援策について			
		(1) 共同事業の概要			
		(2) 支援を受ける側の要望はどのように収集しているのか			
			1 都市農業と市民との接点づくりを		

渡辺大三	民主党小金井市議団	(1) 生産者の顔が見え、生産物の特徴がわかり、どんなポリシーで栽培しているかがわかり、直売所の場所が丁寧に案内された「冊子」を発行しませんか
		(2) 市役所のホームページを活用しませんか
		(3) 緑視率向上のため、例えば、外壁緑化(ガーデニングの1ジャンル)のコンテストなどを行なってはいかがでしょうか。外壁緑化が盛んになれば、そのニーズに対応した都市農業の発展にもつながります
		2 志木市では、市職員のOBも、民間企業のOBも、行政パートナーとして対等平等な条件で雇用しています(再任用は行なっていません)。小金井市でも、市職員OBを優遇する再任用制度は廃止し、志木市に準じた新たな再雇用システムを考えるべきではないでしょうか
		3 (仮称)市民交流センターを巡る諸問題について

「最新情報」のページに戻るときは、このページを閉じてください。

閉じる